



平成27年2月20日

奈良ホテル耐震対策工事の着手と 営業施設のリニューアル

奈良ホテル（代表取締役社長：中村 仁、奈良市高畑町1096）は、平成25年11月に施行された建築物耐震改修促進法に基づき、本年1月耐震補強工事に着手しました。

具体的には、まず本年1月から3月まで新旧館接合エリアのロビーや宴会場を対象に実施し、来年度以降本館建物についても進めていくこととしています。

なお新館建物は昭和59年の竣工であり現行の新耐震基準に適合しておりますので、対象外です。耐震補強工事は壁・柱等を補強し新耐震基準に適合したものにしていけるための工事ですが、これにあわせて以下のリニューアルを実施しお客様の利便性と満足度の向上に資するようにしていきたいと考えています。

- (1) 「金剛の間」の内装のリニューアル・・・音響・照明設備の改良等とあわせ緑の見える宴会場として披露宴等にもご利用いただけます。
- (2) ホワイエの設置・・・金剛の間の前室に屋上テラスガーデンからも入退場ができ、立席パーティー等にご利用いただけます。
- (3) 「葛城の間」の廃止と小個室2室の設置・・・メインダイニングルーム「三笠」と「金剛の間」との間に個室2室を新設（1室8名様までご利用可能）し、「金剛の間」の婚礼披露宴の際には新郎新婦の控室としてもご利用いただけます。
- (4) テラスガーデンの新設・・・新館屋上庭園を整備し、パーティーや人前結婚式等も行える緑のスペースを設けホワイエや「金剛の間」からも出入りができます。

今後の計画としては、来年度以降木造本館施設の耐震補強工事を実施してまいります。またこれを機に新館4階の日本料理「花菊」や「大和の間」「若草の間」についてもリニューアルを検討しているところです。外国人観光客等が増加してきていますが、これからの時代のニーズに対応した大型宴会やMICE（Meeting Incentive Convention Exhibition）等の大会議も行えるようにしたいと考えています。

そうすることによって、奈良の観光振興の一助となればと思います。

奈良ホテルは創業105年を経過する日本を代表するクラシックホテルですが、今後とも次なる100年にわたって存続し続けるホテルとして、安全安心してご利用頂けると同時に、現代のお客様のニーズにもマッチした快適な施設として活性化していくことができるものと考えています。

是非今後の奈良ホテルの耐震対策工事とそれにあわせた営業施設のリニューアルにより奈良ホテルが活性化していく姿にご期待いただければと存じます。

お問い合わせ

TEL0742-26-3300（代表）

営業部 辻

又は

施設管理課 川端

奈良市高畑町1096番地

奈良ホテル